

「とやまテロワールベジ」による園芸拡大フォーラム&ワークショップ開催要領

～ とやまの園芸がおもしろい！ ～

1 目的

本県の気候・風土・文化・伝統などの土地の個性（テロワール）を活かした園芸作物「とやまテロワールベジ」について、そのストーリーや特徴等により、県外産との差別化と販売価格の安定化を図り、産地の拡大や新規生産者の育成につなげる取組みを実施している。

今年度、8産地がテロワールストーリーの創造やPR資材の作成等に取り組み、産地が活性化するなどの効果も見られている。

そこで、テロワールによる園芸産地の活性化や新しい産地づくりを目指した戦略、取組み産地の事例紹介等についてのフォーラムと意見交換を行うワークショップを開催する。

2 主催 富山県園芸振興推進協議会（事務局：県農産食品課）

3 共催 富山県野菜協会

4 日時 令和7年2月17日（月） 13：30～17：00

5 場所 【第1部 フォーラム】富山県民会館401号室
【第2部 ワークショップ】富山県民会館611号室
（富山市新総曲輪4番18号、TEL076-432-3111）

6 内容

時間	場 所・内 容
13:30	開会
13:30～13:35	あいさつ 富山県副知事 佐藤 一絵
13:35～14:05	【第一部】フォーラム ①基調講演 「とやまテロワールベジ」の取組みによる新たな販売戦略と産地づくり
14:05～15:10	一般社団法人日本野菜テロワール協会 代表 小堀 夏佳氏 ②事例発表 令和6年度「とやまテロワールベジ」創造支援事業を活用した取組みについて 支援対象8産地より（各産地8分程度）
15:10～15:25	場所移動
15:25～16:45	【第2部】ワークショップ ①グループ討議の進め方説明 県農産食品課 ②グループ討議・発表 「とやまテロワールベジ」による産地の活性化対策 グループ毎（1グループ8人程度）に意見交換し、発表を行う。
16:45～17:00	講評 富山県副知事 佐藤 一絵 一般社団法人日本野菜テロワール協会 代表 小堀 夏佳氏
17:00	閉会

7 参加者

園芸生産者、実需者（飲食店、ホテル・旅館等）、市場、JA、全農とやま、県農林振興センター、農業技術課広域普及指導センター、農産食品課など約100人

8 その他

ワークショップ終了後、懇親会を開催予定です。